

平成25年 6月28日

「福岡都市圏の環状ネットワーク」が全建賞を受賞

【概 要】

国土交通省福岡国道事務所及び福岡北九州高速道路公社では、都市圏に流入する通過交通を排除し、交通渋滞を解消すること等を目的に、国道202号福岡外環状道路及び福岡都市高速環状線の事業を実施し、それぞれ平成23年4月、平成24年7月に全線開通しました。

これにより、市街地流入する交通量が3割減少するなど効果が確認されており、今回の全建賞においてこの事業効果が高く評価されました。

【全建賞とは】

本賞は、一般社団法人全日本建設技術協会が設置し、「建設技術の活用」や「公共事業の進め方やストックの運用の工夫等」により、特出した成果が得られた事業や施策に贈られるもので、昭和28年に創設された伝統ある賞です。

平成24年度は250事業の応募があり、60事業が受賞しました。本賞は、東京学芸大学名誉教授 小澤紀美子氏を委員長とする同賞審査委員会で審査されました。

《問合せ先》

国土交通省 九州地方整備局 福岡国道事務所

電話 : 092-681-4731 (代表)

技術副所長 辻 芳樹 (内線 204)

計画課長 船井 敏勝 (内線 451)



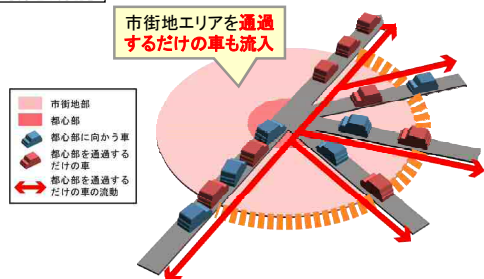
福岡国道

国土交通省九州地方整備局
福岡国道事務所

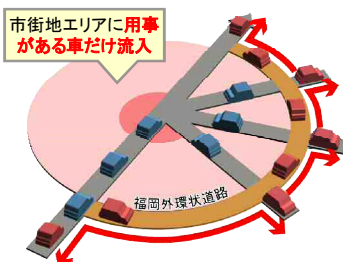
【福岡外環状道路の整備効果の概要】

開通前に比べ市街地の流入交通が約3割減少

外環完成前



外環完成後



▲流入（通過）交通の減少イメージ

環状道路内側への流入交通※1が約9.5万台(約3割)減少



▲流入交通量の変化 (市街地)

データ：H6年、H18年福岡市交通量調査集計、H23年交通量調査 (H23年10月)

外環周辺の主要な渋滞交差点 17箇所のうち14箇所改善 (3箇所増加)

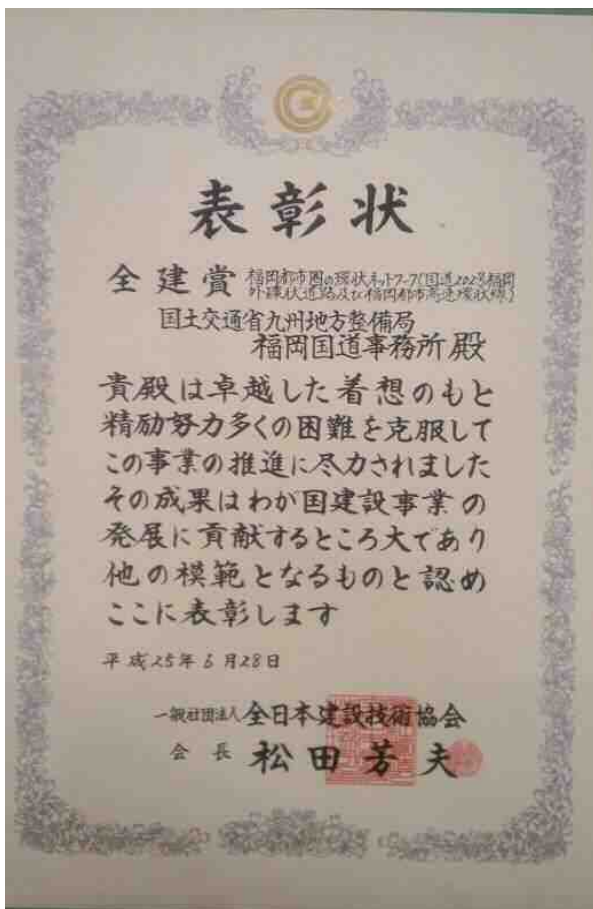


※主要な渋滞交差点の設定：渋滞長800m以上もしくは通過時間8分以上の交差点

▲渋滞交差点の減少



▲受賞状況



▲表彰状